

## 今年度まだ5,224人の子どもたちが ご支援を待ちわびています。

3月は学校の第2学期の最後の月であり、小学6年生と中学3年生の生徒・学生たちが卒業する月でもあります。同時に、この時期はEDFでは2023年度奨学金候補者の資格をチェックし選考結果を確認・報告する時期でもあります。現在の時点でタイ全土の約1,400校から送られた合計9,753人の恵まれない子どもたちの奨学金申請書が奨学金プログラムに選ばれました。これまでの募金活動の成果として、2023年2月13日現在、4,529人分の奨学金が確認されました。

しかしながら、まだ5,224人の子供達が皆様からのご支援を待ちわびています。そのような子供達からEDF宛に送られてきた手紙の一部を下記の通りご紹介します。ご一読の上、是非一人でも多くの子供達の将来の為に、暖かい手を差し伸べて戴きますようお願いをお願いします。2023年度奨学金ご支援の締め切りは今年の6月30日までです。



ガスが入手できなくて木炭を燃やさなければならぬほど私の家は発展から取り残されています。私は毎日学校まで歩いて行きます。週末には竹を運ぶ仕事をしています。そんなに困っているにもかかわらず、私は勉強を決して放棄せず、頑張っており、前期の成績は満点(4.00)のGPAを取得しました。家族を養うために良い仕事に就けるように、できるだけ高いレベルまで教育を受け続けることを期待しています。この理由で私は奨学金支援を強く希望しています。(ブンサン、中3、ナコーンパノム県)



私は部屋の最前列に座らなければなりません。他の人のようにはっきりと目が見えないからです。でも、知識を得たくて先生が教えてくれることを一生懸命学んだり、友だちと遊んだりできるので、毎日学校に行きたいと思っています。来学期も勉強を続けたくて奨学金が欲しいのです。(ステイダー、小3、ウボンラーチャターニー県)



両親が別れた後 母が私を叔母の家に連れて来ました。農耕地を持たない母も叔母も日雇いで稼ぐ収入は全く少なく必要な支出を賄えなくて苦しい生活をしています。将来教師になるのが私の夢です。その夢が叶うためにせめて高校を卒業できるまでの奨学金のご支援を強く願っています。(チャヤーニット、小6、スリン県)

以上今年度の奨学生候補の一例を挙げさせていただきました。皆様の奨学金支援は、貧しい家庭の教育費の負担を軽減することができるだけでなく、家族の金銭問題を心配することなく、自分の将来に必要な知識とスキルを必死に学ぶことにも役立ち、大変重要です。

ご自身のご支援、或いは、当奨学金支援プログラムのお知り合いへのご紹介等、どのような形でも、一人でも多くのタイの恵まれない子どもたちに「教育の機会」のご提供をご検討いただきますようお願い申し上げます。

## 2022年-2023年の現在実施中の教育開発プロジェクトのご紹介

EDFは恵まれない子供たちのために中学校・高校への就学支援事業と並行して、多くの企業・団体のCSR(企業の社会的責任)活動に就いて企画から実行まで一貫した共同推進も行っています。学校や生徒達への直接支援活動はもちろん、学校周辺のコミュニティーの人々にも貢献するプロジェクトも実施してきました。下記のリストは2022-2023年における実施中の主なプロジェクトのご紹介です。

支援企業	プロジェクト名	活動地域・実施場所	支援内容
Busrakham Manora Ltd. (石油関連企業)	Mubadala Energy Integrated Development	タイ南部のプラチュアブ県とソンクラーク県 計32校と7コミュニティー	漁師の子どもたちに奨学金提供。校内で課題解決に基づく学習を促進。またプロジェクト対象となるコミュニティーでは生活に必要なキャリア開発プログラムも実施され、伝統文化保護促進活動、海を守る会、という様々な村人に役立つセミナーも行われました。
UBS証券株式会社	Pen Pal Exchange Program	タイの中高等学校5校と香港の高校1校	当社は香港に関連会社があり、タイと香港の学生たちがZOOMプログラムを通して様々なテーマについて英語で会話をする練習の機会をタイの学生たちに与えることを目的にしています。また、異文化をお互いに学ぶためにオフラインの手紙を書く活動も実施しています。
HP Foundation (コンピューター関係の企業)	Learning on the GO!	タイ中央部の3校	2021年に160人への奨学金寄付とその奨学生の一部の家庭を訪問したことがきっかけとなり、ボロボロな状態で住み続けると危険な3名の家の改造プロジェクトをはじめました。
Knorr-Bremse Global Care Asia Pacific 在タイアメリカ婦人協会	Home Support for Needy Students	チャチューンサオ県に住む 奨学生3名	パソコンなどの寄贈に加え、生徒たちへのインターネットを中心としたデジタル情報と通信についての講演会やコンピューター教室の改善も行われます。
「American Women's Club of Thailand」	AWC English Camp for High School Girls (女子高生のための英語キャンプ)	タイの北部、中央部と東北部合計28校	2022年タイ国内の201人の女子学生の高校就学への奨学金支援の他に、28校の中から1校を選び、当会のアメリカ人と英語を使う様々な活動で英語能力の向上を目指す英語キャンプを開催しました。

## 活動報告・お知らせ

### 2023年度「クリスマス・お正月」のプレゼントキャンペーンのご報告

「クリスマス・お正月プレゼントキャンペーン」は2022年11月1日から2023年1月15日まで実施しました。期間中、たくさんのダルニー奨学金既存支援者の方々と初めての皆様にも参加頂き誠にありがとうございました。今回のご協力により子どもたちにプレゼント出来た結果を下記ご報告致します。

学校用靴 93 足

文房具セット 92 セット

日用品バック 32 セット

自転車 25 台

奨学金(任意の金額) 154,280 パーツ

子どもたちに素晴らしい・嬉しいクリスマスやお正月を贈って戴いた支援者の皆様に喜びいっぱいの方に代わり、改めて感謝申し上げます。有難うございました。



### 【タイの地方の小さな学校へ食堂の設備改善をサポートするキャンペーン】のレポート

2022年7月25日から10月31日までの約3か月間実施しました【タイの地方の小さな学校へ食堂の設備改善をサポートするキャンペーン】は寄付募集を終了しましたので結果をご報告します。最終的に支援者77名様より、239,900パーツの寄付金を下記の小学校7

校に対して贈らせていただくことができました。皆様のご支援・ご協力に厚くお礼申し上げます。大変ありがとうございました。

支援対象となる学校: 7校

- 1) Buriram県 Ban Khok Luangpho校
- 2) Phitsanulok県 Ban Pasarn校
- 3) Nongkhai県 Daoruang Somsa-ard校
- 4) Mahasarakham県 Ban Lao校
- 5) Nakhon Phanom県 Ban Donsala校
- 6) Nongkhai県 Banrai校
- 7) Buriram県 Ban Nongyaiphim

The Education for Development Foundation (EDF)

50, Kasetsart University Alumni Bldg., Phaholyothin Rd., Ladyao Jatujak, Bangkok 10900

Tel. 0-2579-9209-11 (タイ語) 0-2942-8538 (日本語) Fax. 0-2940-5266

Email: public@edfthai.org URL: www.edfthai.org/jp

公益財団法人 民際センター (EDF-JAPAN)

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-6-13 山三ビル7F

TEL: 03-6457-5782 FAX: 03-6457-5783

Email: info@minsai.org URL: www.minsai.org